

# 学校だより

NO. 59

H28. 11. 2(水)  
(2016年度)

# あけの

## 学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな  
実践力のある子どもの育成

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

## 社会見学へ・・・1・2・3・4・6年！

10/26(水)朝靄の中、子どもたちは元気に秋の社会見学に出かけていきました。各学年だよりにて詳細はお知らせしていますが、全校にそれぞれのようすの一端を紹介します。社会見学で学んだものは、今までの学習のまとめというものもあり、現在学習している中での体験・出会いの学びもあり…さまざまです。



### 1年、夫婦岩パラダイスにて！

楽しい一日になったようですね…。

トドの一撃、竹中先生に(左)

お弁当の時間のある班(右)

しゃかいけんがくのおもいで 1B

シーパラダイスでとどがおもしろかったです。みんなのばしょに、とどがきたからです。あかちゃんのとどもきて、かわいかったです。



### 2年、鳥羽水族館にて！

2年生も楽しい一日を満喫したようです。担任の先生が撮って来てくれた写真はどれも笑顔満載でしたよ。

楽しいお弁当の時間(左)

アシカショーを待つ2年生(中)

とアシカショーの一場面(右)



2C

鳥ば水ぞくかんで、アシカショーを見ました。アシカのダンスはとてもじょうずでした。アシカのおよぐはやさは、すごくはやかったです。

三びきのアシカがいました。輪投げをしていくかかりさんがなげました。一びき目は五こわをくびでうけました。二びき目は山のかいだんの上でわを十こうけました。しゃかい見学楽しかったです。

### 3年、海の博物館にて！

3年生は鳥羽・海の博物館へ…昔の生活の用具や船で暮らすさまざまなものを見学し、楽しんで帰校しました。

貝殻を使ったキーホルダー作りに材料を選ぶ3Cの子もたち(下)



### 社会見学 3D

社会見学に行き、一番心にのこったのは、船がいっぱい物置みたいなどころにてんじされているのを見たことです。

インターネットで見たときは、あまりきょうみをもたなかったけど、実際に行ってみると、とても楽しかったです。

カヌーがいっぱいてんじされていました。ぼくとれんくんで、「カヌー多すぎやろ。」と言いながらみていました。牛のふんでできた船や、木の板だけの船もありました。ほりぐちひなちゃんが、牛のふんでできた船にもたれていたの、「それ、牛のふんで出来とるやつやよ。」といったら、ほりぐちひなちゃんが「うえ～、最悪。」とっていました。でも、見た目は、牛のふんとは思えないくらい、しっかりしたじょうぶな物みたいに見えました。船の近くにある文章には、牛の糞と、何かの成分を合わせてつくったとかかれていました。

とても楽しかったので、また行きたいです。



## 4年、志摩スペイン村にて！

4年生は志摩スペイン村へ。フラメンコの動きを教えてもらいました。

### 4A

今日はスペイン村に行き、スペインの有名なフラメンコを教えてもらい増した。初めは、むずかしくあまりじょうずにはできなかつたけど、何回かするうちに、足の動きが分かってリズムがとれるようになって楽しかったです。また、家族できたときにフラメンコを教えてあげたいです。

はんで行動するとき、歩いていてスペインの家は、白いきれいなかべで家の中には、皿に絵が描いてあるのがつるしてあつたりしました。スペインの家はこんなオシャレな家だつたのかとびっくりしました。今日は、スペイン村でいっぱい学んだので、次は外国のスペインに行きみたいと思つました。



フラメンコの基本の動き  
(上)楽しむ子どもたち  
(中、下)

## 6年、県人権センター・Mie-muにて！

夏休み前後から社会科歴史で学んでいることを学校外の先生から別の角度で教えていただきました。「正しく知る」そこから、どう言動をしていくかがとても大切なことです。6年生、がんばれ。

真剣に話を聴く6年生(右)Mie-muにて(左)



### 「人権センターで学習したこと」 6C

10月26日に三重県人権センターに社会見学に行ってきました。

(中略)

味岡先生がとくにくわしく教えてくれたのは、『同和問題』です。まさに、私たち6年生が今、社会科で学習している室町時代から続く差別です。差別のない国づくりをめざすことを『同和問題』と言います。

私は、「差別はいつか終わる」と思っていました。でも差別は今も続いているということを知ってびっくりしました。でも、よく考えると今も差別がありました。

味岡先生は、「人は変わるために生きている」と言っていました。確かに、人は何かをして上手になっていきます。練習するたびに変わっていきます。ずっと同じではありません。味岡先生が言っていた「人は変わるために生きている」ということは、こういうことだと思つました。

『失敗は成功の元』ということわざがあるように、失敗をおそれず、いろんなことに挑戦していこうという勇気をもらいました。私も差別しないように気をつけようと思つました。